

「トキと共生する佐渡の里山」から始まる

# 新・生物多様性農業



2023年11月18日(土) - 19日(日)

会場：あいぽーと佐渡（佐渡市両津夷384-11）ほか

生物の多様性を育む農業国際会議（ICEBA）は、生物多様性を基盤とした地域循環型農業の確立と、国内外への普及を目標としているシンポジウムです。

第6回となる今回は、生きものに配慮した農業、有機農産物、SDGsや脱炭素を踏まえた、これからの農業のかたちを考えます。

参加費  
**無料**  
定員150名

## 11月18日(土) 13:30～17:20

- 13:30～ 開会式
- 13:40～ 鼎談「歴代ICEBAを振りかえる」(ラムネットJ・小山市長・佐渡市長)
- 14:10～ 基調講演「生物多様性保全・脱炭素に向けた農業」(東京大学 橋本 禪)
- 15:10～ 情報提供 (農林水産省、環境省)
- 15:50～ 事例発表、サイドイベントからの提案  
(JA佐渡、パタゴニア日本支社、韓国・慶熙大学、中国・塩城市、国内地域子ども交流ムービー)

※ 内容は変更となる場合がございます

## 11月19日(日) 9:00～12:00

- 9:00～ 分科会
  - 第1分科会「生物の多様性を育む農業のすすめ」(会場：トキ交流会館)
  - 第2分科会「地域再生農業（生物多様性と脱炭素）」(会場：両津図書館)
  - 第3分科会「安全安心な農産物の供給」(会場：あいぽーと佐渡)
- 11:30～ 分科会報告・閉会式

※ 分科会会場は変更となる場合がございます

現地に行こう！特別プログラム

13:00～15:00 エクスカーション「トキと共生する里山散策ツアー」

参加申込・イベント詳細はウェブサイトをご覧ください ↓

ウェブサイトからの申し込みのほか、裏面「参加申込用紙」に必要事項を記入し、以下申込先へFAX・持込・郵送いただくことでもお申し込みができます。

お問合せ・申込先：佐渡市 農林水産部 農業政策課  
住所：952-1292 新潟県佐渡市千種232  
電話：0259-63-5117 (土日祝を除く8:30～17:30) FAX：0259-63-5127

主催：佐渡市  
運営協力：ラムサール・ネットワーク日本、公益財団法人地球環境戦略研究機構(IGES)  
後援：環境省、農林水産省、佐渡地域世界農業遺産推進協議会、朱鷺と暮らす郷づくり推進協議会



申込締切

10月31日(火)

# 第6回 生物の多様性を育む農業国際会議 (ICEBA2023)

## 参加申込書

FAX:0259-63-5127

申込日 令和5年 月 日

フリガナ 氏名	
団体名	
メールアドレス	
当日連絡のつく 電話番号	

※団体参加の場合は  
連絡担当者氏名

### 各プログラムについて、参加人数をご記入ください。

※ 参加予定のプログラム全てに参加人数をご記入ください。

※ 11月19日の特別プログラム(エクスカーション)以外のプログラムは、全て途中入退室ができます。

#### 【11月18日(土) 13:30~17:20】

開会式、基調講演、情報提供など	参加人数: 人
-----------------	---------

#### 【11月19日(日) 9:00~12:00】

第1分科会「生物の多様性を育む農業のすすめ」 会場:トキ交流会館(佐渡市新穂潟上1101-1)	参加人数: 人
第2分科会「地域再生農業(生物多様性と脱炭素)」 会場:両津図書館(佐渡市両津湊198)	参加人数: 人
第3分科会「安全安心な農作物の供給」 場所:あいぽーと佐渡(メイン会場 佐渡市両津夷384-11)	参加人数: 人
分科会会場の周回シャトルバス 分科会開始前と終了後に、あいぽーと佐渡・両津図書館・トキ交流会館を周回	利用人数: 人
分科会報告・閉会式	参加人数: 人

※ 第1~3分科会は同時間・別会場で並行開催いたします。参加者お一人様につき1つの分科会をお選びください。

各分科会は、申し込み状況によって会場を入れ替える場合がございます。

※ シャトルバスの発着場所・お時間は後日ご連絡いたします。

#### 【11月19日(日) 特別プログラム】

13:00あいぽーと佐渡発 15:00両津港着 エクスカーション「トキと共生する里山散策ツアー」	参加人数: 人
---	---------

※ 小雨決行です。散策ができる服装でお越しください。

※ 昼食等の準備はいたしませんので、閉会式から引き続き参加される方は各自でご用意ください。